

## 第2回 杉並区立杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会会議録(要旨)

|     |   |
|-----|---|
| 会議名 | 第2回杉並区立杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会   |
| 日時  | 平成27年9月2日(水) 午後3時～午後5時  |
| 場所  | 阿佐谷地域区民センター 第4集会室   |
| 出席者 | 懇談会委員23名、事務局及び関係職員8名  |
| 傍聴者 | 9名  |
| 次第  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 第1回懇談会における主な意見について</li> <li>3 学校施設と集会関連施設等の複合化の事例について</li> <li>4 導入する機能・諸室(案)について</li> <li>5 杉並第一小学校等複合施設整備にかかる基本的な考え方(案)について</li> <li>6 事務局からの連絡事項</li> <li>7 閉 会</li> </ol> |
| 資料  | <p>資料1 第1回懇談会における主な意見について</p> <p>資料2 学校施設と集会関連施設等の複合化の事例について</p> <p>資料3 導入する機能・諸室(案)について</p> <p>資料4 杉並第一小学校等複合施設整備にかかる基本的な考え方(案)について</p>  |

|              |  |
|--------------|--|
| 進行役          | <p>本日は、「第2回杉並区立杉並第一小学校改築・複合化検討懇談会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>前回同様に、2時間弱くらいを目安に、進行できればと思いますので、進行にご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、配布資料の確認を事務局からお願いいたします。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>それでは、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(配布資料の確認)</p> <p>学識経験者の委員が文部科学省の「学校施設と他の公共施設等との複合化検討部会」の委員をされておまして、まだ完成品ではなく文部科学省の方で報告書を作っている段階ですが、報告書案に複合化の事例がいくつか紹介されていることもあって、委員の方で文部科学省に了解を取って、懇談会の委員さんに見てもらうのは差し支えないということで、冊子を2冊お持ちいただきました。会議中に回覧という形で回させていただきますので、ご覧いただければと思います。</p> |
| 進行役          | <p>前回、高橋(治)委員、星野委員が欠席でございましたので、ここで自己紹介をお願いできればと思います。</p>   |
| 委員           | <p>はじめまして。阿佐谷北三丁目町会の高橋と申します。どうぞよろしくお願いたします。</p>  |
| 委員           | <p>はじめまして。杉並第一小学校のPTA会長の星野と申します。お願いいたします。</p>  |

|              |   |
|--------------|---|
| 進行役          | どうもありがとうございました。ご協力よろしくお願いたします。  |
| 進行役          | <p>それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。</p> <p>次第2「第1回懇談会における主な意見について」ということで、事務局から説明をお願いいたします</p>  |
| 学校整備課長       | <p>今回は第1回目ということで、杉並第一小学校の概要・特色、改築・複合化計画の概要、事業工程(案)などについて、事務局から説明をさせていただき、その後、全委員に、この改築・複合化事業についてのお考えなどについてお話しいただきました。</p> <p>「資料1」は、その際の主な意見をまとめた資料となります。資料の右側は、前回懇談会で「改築・複合化の基本的な視点」ということで示させていただいた項目に当てはまる意見をその項目ごとに整理し、それ以外の意見については、左側の「改築・複合化について」として整理しております。確認という意味で、どのような意見があったのか振り返りたいと思います。</p> <p>(資料中の主だった意見を紹介)</p> |
| 進行役          | <p>前回の意見の振り返りということでございますが、特によろしいでしょうか。何かあれば後ほどまた聞かせていただくということで、次に進めさせていただきます。</p> <p>それでは、次第3「学校施設と集会関連施設等の複合化の事例について」、事務局から資料の説明をお願いいたします。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>それでは、「資料2」について説明させていただきます。</p> <p>今回の杉並第一小学校と集会関連機能を持つ公共施設との複合化と類似した他の自治体の事例について、資料をご用意いたしました。</p> <p>(「資料2」に基づき事務局から説明)</p> <p>この後に、今回の改築・複合化に係る基本方針づくりの検討に向けて、ご意見をいただきたいと考えておりますので、参考にしていただければと思います。よろしくお願いたします。</p>   |
| 進行役          | <p>ただいま、他の自治体の複合化の事例についての説明がありましたが、ご質問等がございましたらお願いたします。</p>   |
| 委員           | <p>8月31日付の新聞に政府は2016年度から日本式教育のノウハウの輸出を推進し、教育産業の海外進出で国際貢献を目指すということが書かれていました。杉並第一小学校は、伝統校で今年創立140周年を迎えますが、クラス全員でお掃除や給食の担当、生き物の飼育、クラブ活動を協力して行っていて、また日頃の規則正しさとまさに日本の教育システムのお手本であるかと思います。今後、海外からの視察などを考え、日本の教育のモデル校としての十分な機能・設備を取り入れたらいかがでしょう。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>前回の懇談会でも杉並第一小学校のこれまで培ってきた教育が非常に評価されて、他の学区域の方からも多くの児童が、杉並第一小学校の教育を受けたいということで、選択されている状況をご説明しました。現在も発展的に取り組みがなされているわけですが、今後、取り組みがさらに生きるような学</p>   |

|              |   |
|--------------|---|
|              | <p>校施設づくりというのは、私どもも必要なことだと思っております。ぜひそういう視点で、改築の基本方針や来年は基本設計にもなりますけれども、委員の皆様のご意見をいただいて、より良い学校施設を作っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>   |
| 進行役          | <p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>今、2つの事例、敷地面積も違いますし、麴町小学校の学校規模は杉並第一小学校に近いということですがけれども、具体的なイメージをしながら何かご質問はありますでしょうか。</p>   |
| 委員           | <p>麴町小学校は、学校施設を部外者がどう利用できるかという点と、市川市立第七中学校の場合に、文化ホールを学校が使っているということだけど、他の施設との接点は全くないんですかね。接点というか、相乗効果みたいな。保育園とかデイサービスとかありますけど、これは全く隔離された状態で、ようするにお互い接点は全く考えてなくて、ただただ横にくっついているというだけの、壁の向こうにあるというだけのものなんですか。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>市川市立第七中学校の場合は、併設してある福祉施設・保育園につきましては、生徒さんがキャリア教育でそちらの方に体験実習みたいなことで、大変お世話になっていると。そういう意味では、くっついていることによって、そういう取り組みが進んでいるという話を伺いました。文化ホールは、相当規模も大きいホールですから、かなり稼働率も良くて、今のところこのくらいの取り組みでしか使っていないという話がありましたけれど、やはり今回、杉並第一小学校も、区民施設側の方に、ここまで立派なホールではありませんが、ホール機能を備えていきたいと考えておりますので、例えば、杉並第一小学校の児童が、吹奏楽を一生懸命取り組んでおりますので、コンクールに臨むに当たって、地域の皆さんの前で発表する場を作るようなそういう活動で使うかどうか、そういう風に使えないかなと思ひまして、紹介させていただきました。</p> <p>麴町小学校の方は、隣の区民館の方の集会機能というのは、さほど大規模なものではなくて、小学校の教室でいうと5教室分くらい、少し大きめの和室もありますけれど、学校側が区民館側の施設を使って教育活動を行なっているという状況ではないです。あくまでも、学校の方の特別教室を区民の利用の方に供している、積極的に使っているという事例です。</p> |
| 進行役          | <p>今、併設施設と学校教育活動との兼ね合いについて、ご質問いただきました。</p>  |
| 委員           | <p>まず一点は、麴町小学校の時間外に使用する場合は、その学校の施設を使用する場合も区民の人達は有料で使ってもらえるんですか。もう一つ、市川市立第七中学校の方の市民ホールの客席数が600いくつということで、生徒数には足りない人数ですけど、他に学校内で、卒業式とか入学式は体育館でといった、生徒は全部入れないし、親御さんも全員は入れないということで、別で集会施設があるのかなという点が気になりました。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>まず、麴町小学校の方ですけど、使用時間帯によって、例えば、この阿佐谷地域区民センターの第4集会室であれば、2時間使うといくらであるとか決まっているわけですけど、確認はしていませんが、おそらく千代田区の使用</p>   |

|                          |   |
|--------------------------|---|
|                          | <p>料条例に基づいて、学校施設の面積に応じて使用料がきっちり設定されております。例えば、体育館などを使う場合は、午後1時～5時までの場合は4,800円など、それぞれの部屋ごとに使用料が定められています。やはり学校開放というと、副校長先生の方で煩雑な手続きが出てくるわけですが、こちらは出張所の方で管理をやっているというところでは、やはり杉並第一小学校で複合施設を作る上での参考にもなるかなと思っておりますので、そういう手続き、管理の面でも研究したいと思っております。</p> <p>あと、市川市立第七中学校ですが、電話で問い合わせしたのですが、ホールで使っている実績としてはご紹介したような内容になりまして、体育館を使って卒業式などは普通に行なっているという風になります。</p>   |
| <p>委員</p>                | <p>昨年、御池中学校に視察に行っていました。ここにはモデルとして出ておりませんが、前回、学識経験者の委員から、将来、居酒屋の複合化もあるのではないかという話もありましたが、まさしく御池中学校はメインストリートに面しておりますので、フランス料理屋さんやパン屋さんや本屋さんが入り、デイケアと保育園も入っていましたが、実態としてはそこでの相乗効果というか関連性のある教育がなされてない。ただ、建物だけが一体化されているというお話だったんですね。</p> <p>市川市立第七中学校を見たわけではないですが、ホールの使用を考えた時に、前回の話にありましたように、杉並第一小学校の文化というコンセプトの中での相乗効果という話があった時に、建物だけが一体化ではなくて、今の教育に沿った、その施設を使っての区民の方達と教育が相乗効果できるということで、もう少し、そういう具体的に効果のあるモデルを文部科学省の方から推薦していただいて、そのところの状況などを教えていただくと、あくまでも今のお話を伺うと施設が一体化だけとしか私は捉えられませんので、そういうものをご紹介いただけるとありがたいと思います。</p> <p>御池中学校はまさしくただただ施設一体化だけのような施設でしたので、今のところ、それがモデルということで私は伺ったのですが、とてもモデルになるような状況ではありませんでした。文部科学省も、今回のコンセプトに合ったようなものをご紹介いただければありがたいなと思いました。</p> |
| <p>教育施設計画<br/>推進担当係長</p> | <p>確かに紹介した事例の中では、教育と文化が融合した拠点みたいなイメージのお話は出来なかったのですが、これから懇談会の後半の方で、今回の杉並第一小学校の改築・複合化の基本的な考え方を区の方でたたき台を作りましたので、それに対してご意見をいただきながら、他の事例を参考にしながらも、杉並区の阿佐谷という地で、阿佐谷の文化というものもありますので、そういうところも踏まえて、これから作る施設がどういう目的でどういう施設を作るのかというところで、ご意見を承りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>  |

|              |   |
|--------------|---|
| 進行役          | <p>お話を伺っていますと、次の次第の方に内容が移ってきていますので、次に移らせていただきます。</p> <p>それでは、続きまして、次第4「導入する機能・諸室（案）について」、事務局から資料の説明をお願いいたします。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | （「資料3」に基づき事務局から説明）  |
| 進行役          | <p>ご説明ありがとうございました。</p> <p>事務局から、学校と区民施設の複合化による相互利用のイメージ、導入する機能や諸室についての案の説明をいただきました。少しイメージが出来たでしょうか。</p> <p>ただいまの説明に関して、ご質問・ご意見等がございましたらお願いいたします。</p>  |
| 委員           | 細かい話なんですけど、かつて中央大学のプールだった阿佐谷けやき公園プールはどうするんですか。たしか1カ月かせいぜい2カ月くらいしか使っていない。あれと、小学校のプールを一緒にするという事は考えられるんですか。  |
| 学校整備担当部長     | まだ検討段階なのですが、学校の仮設校舎を建てなくてははいけません。近隣に仮設が建てられる敷地を探さなくてはならないのですが、自前の施設を使うのが一番確保できるということもありまして、阿佐谷けやき公園と阿佐谷けやき公園プールを一時的に仮設用に施設を閉鎖させていただいて、仮設用地として活用することを検討している最中です。プールについて今後どうするかは、まだ意思決定していませんが、一時的に閉鎖することは考えています。   |
| 委員           | ただ、オープンになっていますからね、結構もったいないと思います。1年中使えるならいいけれど、1カ月半くらいしか使っていないから。  |
| 学校整備担当部長     | 阿佐谷けやき公園プールは阿佐ヶ谷中学校にプールがなかった時に、中央大学のプールを区が引き継いで、中学生のプールに使っていたのですが、阿佐ヶ谷中学校も改築をして屋上にプールが出来たということで、現在は区民プールとして開放しているという経緯がございます。夏の期間しか使われておりませんので、残りの9カ月くらいは閉鎖している施設ですから、そこをどう有効活用していくかも含めて、検討しなくてははいけません。   |
| 委員           | ホールの定員が250人ということですが、杉並第一小学校の体育館の収容人数はどれくらいですか。と申しますのは、現在、児童数が約400人に対して、卒業式などは体育館でしていると。杉並区では、ちょっと不確かですけど、杉並公会堂は1,100～1,200人くらい、セシオン杉並は600人くらい、西荻地域区民センターが350人くらい。そして、阿佐谷ではほとんどホールがなくて、新東京会館という民間のホールを大変使わせていただいている。阿佐谷にホールがないので、まして駅前で作るのであれば、児童数約400人に対して、ホールの定員250人というのは少なすぎるのではないかと思います。 |

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p>学校整備担当<br/>部長</p>     | <p>ホールの定員が250人ということで、250人の根拠がないわけではありません。250人の根拠は、産業商工会館の3階にあるホールを引き継ぐということでこういう定員にしています。現在の産業商工会館の方が定員は小さく、それを拡大して250人としています。</p> <p>もう一つ、今ご意見のあった、西荻地域区民センターやセッション杉並に設置のホール。阿佐谷地域区民センターにホールがあってもいいのではないかという話ですが、基本的には西荻地域区民センターは他の区民センターと違って勤労福祉会館の役割も兼ねたホールでございます。もう一つは、久我山会館とか浜田山会館の集会施設に併設した舞台付きのホールというものもありまして、だいたいそれが小さいものから大きいものまであります。ですから、今回、このホールというのはあくまでも既存の産業商工会館の業務を拡大・継続した中で、どういうホールを地域の皆さんと産業団体の中でお使いいただくかという視点で考えています。他の区民センターに付随しているホールと位置付けが違ってきます。</p> |
| <p>委員</p>                | <p>今の委員のご質問、ご意見は最初の方であった、そもそもどういう狙いの、どういうコンセプトの複合施設を作るんですかというところにあると思うんですね。</p> <p>説明があったように、区が今イメージしている、考えているのは既存の3つの施設のそれぞれ果たしている役割を一緒に一つの建物にするというのが基本路線、基本視点として考えていますというお話だったんですね。ということは、そこにはどういう基本的な考え方があるのかというところが抜けていて、そうではなくて、新しい施設はそれぞれのものをさらに発展させた施設を作るんだという考え方なのか、今それぞれ使っている建物を3つ合わせて一緒にしましようということか。まさに視点。だから、そこのところは、物理的に本当にそんなに大きなホールが成立するかという問題があるかもしれないけれど、やっぱりそこは、必ずしも既存のもの大きさや役割に捉われず、全く切り離して飛躍するのもおかしいとは思いますが、考えてもいいんじゃないかと思えます。</p>                       |
| <p>教育施設計画<br/>推進担当係長</p> | <p>この後、「資料4」で、これからどういう施設づくりをどういう目的でやっていくかも含めて、その検討が本日のメインテーマになっています。区の方で検討の素材として出した資料を説明させていただいて、やはり新しく作っていく施設であれば、こういう視点があってもいいんじゃないかとか、そういうご意見をいただきながら、施設づくりや基本方針づくりを検討していきたいと思っております。</p>  |
| <p>委員</p>                | <p>話の腰を折るようですが、そっちにいく前に確認したいですけど、導入する機能・諸室（案）は、これを全部入れるということは本当に可能なんですか。というのは、5,400㎡の敷地の中で、第一種中高層住居専用地域が敷地の半分近くを占めていると私の記憶があるんですが、容積率が200%、敷地の2倍までしか建てられないところが半分近くある中で、これだけのものを入れたらグラウンドが半分近くになってしまうのではという気がしないでもない。この辺</p>   |

|              |   |
|--------------|---|
|              | <p>はぜひ専門家の方の意見を聞いて、私は区の施設なんだから用途地域の変更をしていいんじゃないかと思うんですよ。そういうことははっきりここで打ち出してしまった方がいいかと。区の方から出しにくいのであれば、懇談会からの提案ということでいいので、そういうものをちゃんとやっておかないと、こういう案ですよと言われても、本当ですか、本気ですかと言いたくなるようなボリュームですよ、はっきり言って。</p>  |
| 進行役          | <p>先ほど他の委員の方々からもどういうコンセプトでということと、この大きさが本当に機能するのかどうか、あるいはどういう視点を持って進めていくのかというご意見があったわけですけど、今、委員から出ました、そもそも出来るのかどうかということをお答えいただいた後、その先の具体的な話に進めていけたらと思います。</p>  |
| 学校整備担当部長     | <p>教育委員会が複合化を検討する前に、区の施設再編・整備担当で、阿佐谷地域区民センターと杉並第一小学校の複合化を検討しました。用途地域は商業地域と近隣商業地域がからんでいまして、容積的には非常に大きいものが建ち、かつ、高層が建つということもございまして、容積率と建ぺい率的には余裕がありますので、今の段階で複合化を進めていっても、阿佐谷地域区民センターの延べ面積と杉並第一小学校の延べ面積を合わせても許容な延べ面積の範囲に収まるという前提で動いています。</p> <p>問題は、第1回目の懇談会でも言った通り、学校の教育環境を優先して複合化を考えていかななくてはならないので、その中で一番重要だと思っているのは、校庭の広さをどう確保しながら複合化するかということです。それについては、設計事務所の支援が付いている中で、基本的な考え方が終わった後、諸元について少しラフなスケッチを書きながら、どういう形でボリューム感が出てくるか次のステップでやらしていただいて、案を出していきたいと思います。今日の時点では、これくらいの諸元であれば十分建つ範囲だということで、懇談会に区として提示しています。そのため、用途地域を変更してまで、この改築を進めていくことは想定していません。</p> |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>参考までですけど、今の敷地条件でいきますと、許容容積となりますと約18,000㎡くらいは建てられるということになります。ただ、やはりそこまで目いっぱい建ててしまうと、先ほど学校整備担当部長が説明したように校庭の広さの問題などが出てきますので、やはり必要なものをきちっと組み込んで、校庭の面積を確保するという考え方で進めていきたいと考えています。</p>   |
| 進行役          | <p>これで、委員の懸念はクリアできたということですね。</p>  |
| 委員           | <p>十分建つという意味は、少なくとも今の校庭の広さを確保したとして十分建つという意味なのか。</p>   |
| 教育施設計画推進担当係長 | <p>後で、資料でも触れさせていただきますけれど、校庭面積に関しましては、今回新たに改築した後に、今の校庭より小さくなるということは教育委員会としては絶対避けるという方針はありますので、出来れば少しでも広げられる形でプランニングをしていきたいと考えています。</p>   |

|          |  |
|----------|--|
| 委員       | <p>そうするとどうしても建物の高さが高くなるということですよ。そうすると校庭に風害みたいなものをもろに受けるというようなことはないのでしょうか。その辺は、どのように考えていますか。</p>  |
| 学校整備担当部長 | <p>現段階では図面も何も書いていませんので想像でしかないのですが、これからこういう諸元を皆様で議論をした中で、組み合わせをして絵面をラフスケッチで積み上げていきます。今おっしゃられたとおり、低層階が学校になって高層階が複合施設になろうかと思えます。その時には、やはり今おっしゃられたように通風と日照はある程度確保した校庭づくりは必要ですので、現況の校庭が東側に面して南からの陽が入ってくるということになっていますので、その辺を工夫しながら、建物のボリュームと配置と高さを検討していく必要があると考えています。</p>  |
| 委員       | <p>面積やボリューム等の心配もありますが、最初はコンセプトを決めていくことが大事だと思います。複合する各施設が、別々の空間で別々に運営されれば、複合施設にする必要はなく、オフィスビルのテナントと同様になります。今回は、学校と地域が密に繋がりを持つ地域における小学校の複合化ですから、施設相互の相乗効果は重要な観点だと想定されます。</p> <p>参考として挙げたいのは、埼玉県志木市の志木小学校です。歴史ある地域の最初に設立された小学校であるという地域特性が共通していて、杉並第一小学校のように、学校と地域が密に繋がっています。「資料3」の3ページを見ていただくと、特別教室、ラーニングセンター、体育館、図書館、これらを区民施設と共用し、複合施設相互がオープンな空間計画です。平成15年の複合化整備から10年経っているため、その空間運営の困難さや課題、相乗効果等、メリットデメリット、様々な事項は出てきていて、今後の杉並第一小学校の検討に非常に参考になるのでは、と思います。</p> <p>現在、文部科学省でおこなっている複合化検討に関する研究会では、他種・他省庁間施設の複合化をすすめる際の法規・ルールの柔軟な解釈や、共用する場合の重複面積の算定方法等、様々な検討もされていると思います。</p> <p>床面積やボリュームについては、共用部分が多いほど少なくて済む、という考え方もありますが、本当にそれでよいのか、という点は、運営の面、利用の面等、これから丁寧に議論をしていくことが大切だと思います。</p> |
| 進行役      | <p>今、委員の方から、先行事例を紹介していただきました。また、いくつか委員さんからは懸念を出していただきながら受け止めていただいているところです。</p> <p>それでは、本日検討するメインのテーマになると思いますが、「5 杉並第一小学校等複合施設整備にかかる基本的な考え方（案）について」、事務局から資料の説明をお願いいたします。</p>  |

|          |  |
|----------|--|
| 学校整備課長   | <p>「資料4」ですが、改築の基本方針づくりに向けて、先ほどご紹介させていただきました前回の意見も踏まえながら、事務局で検討の素材となるようたたき台として作成したものとなります。</p> <p>ただいま説明させていただきました、「資料3 導入する機能・諸室（案）について」も関連がございますので、両方の資料を見ていただきながら、ご説明させていただきます。</p> <p>（「資料4」について、「資料3」の導入する機能・諸室（案）を関連付けて事務局から説明）</p>   |
| 進行役      | <p>学校改築にあたっての考え方、複合する新たな施設整備にあたっての考え方と様々な要素が案として示されましたが、この内容を検討素材とし、委員の皆さまからご意見をいただき、基本方針をまとめていきたいとのことです。</p> <p>ただいまの説明、資料の内容について、ご意見、ご質問などを頂戴していきたいと思いますが、議論が散漫にならないように順番にやっていきたいと思っております。</p> <p>まず、「資料4」の左側「1 杉並第一小学校の改築にあたって」の考え方について、ご発言をお願いいたします。</p>   |
| 委員       | <p>真ん中の見出しの④に、「資源の再利用や自然環境に配慮した環境教育に資する学校」とあるんですけど、全くイメージが湧かないのですが、イメージがあれば教えてください。</p>  |
| 学校整備担当部長 | <p>エコスクールは杉並区ではだいぶ前から取り組んでいまして、雨水の再利用とか、省エネの空調をあまり使わない学校ということで壁面緑化や屋上緑化をしています。合わせて、「風の塔」と言って、自然の空気の回流で風を生み出す構造の建物を作り、子どもたちが体感して、それでなるべくクーラーや暖房を使わない施設作ったりしています。また、最近の学校は小さな風力発電を作ったりして、子どもたちに自然の力で電力が出来たり、水の給水でどれくらい雨水を使っているかななどをデジタル化で表示したり、どういうシステムで学校がなっているかを示して、子どもたちが省エネだとか環境問題を学べる学校づくり、施設づくりをしています。それが④になります。</p> |
| 委員       | <p>真ん中の見出しの⑤は、今ある児童館を取り込んでという意味かなとも思うし、具体的には、さっきありました機能・諸室（案）の中で、ここのところはどういうことですか。</p>   |
| 学校整備担当部長 | <p>ここは、具体的な配置とレイアウトの中でこれから詰めたいと思っておりますが、既存の児童館が道路を隔てて別の敷地で東側にあります。ただ、児童館の学童クラブは学校と一体の施設として区がやらなくてはならないのですが、建物の中に児童館機能や学童クラブを入れてくのか、別棟であるままのところで建て直して、学童クラブと他の機能を入れるか、これから詰めていきたいと思っております。今回は道路が挟んでいたとしても同一の施設という風に位置付けしながら、棟別でどう役割を持たせていくのかという検討をしていきたいです。</p>   |

|          |   |
|----------|---|
| 委員       | 私は、阿佐谷地域区民センター協議会に関わっているんですけど、単純な質問なんですけど、今、料理関係は結構人気あるんですね。これは火を使いますけど、新しい建物の中でこういう関係は一切入ってないんですよ。これは敢えて火を使うものは入れないということなのか、その辺をはっきりしたいんです。  |
| 学校整備担当部長 | これから機能だとか配置計画をしていきます。今の阿佐谷地域区民センターの中には調理できる実習室みたいなものはありますよね。ああいうものを次の施設にも作っていくのか、学校の家庭科室は火を使う施設ですから、先ほどの議論にもなっているとおり、学校の家庭科室を区民の方に開放していくとか、複合施設の中に料理室を継続して入れてくのか。そこまでの細かいところは、今回書けていません。  |
| 地域課長     | まったく書いてなかったもので、誤解を生じてしまったのですが、これから具体的に考えていきますので、ここに列挙しなかったただけですので、基本は現状の機能は持っています。  |
| 委員       | 食文化は大事なことです、お願いしたいと思います。  |
| 学校整備担当部長 | 今のご意見ですと、「資料4」右側の新たな施設、学校施設以外のところの既存の役割とか機能というものをもう少し継承したらいいんじゃないかという、機能の継承を書いたほうがいいんじゃないかというご意見でしょうか。  |
| 委員       | はい。そういうことも含めてこれを見ると、全くその部分が抜かれていますので、何か意味があるのかなと思いました。  |
| 学校整備担当部長 | ご意見として受け止めます。   |
| 委員       | 先ほど申し上げましたが、日本式の教育の輸出、教育産業の海外進出という中で、日本の教育モデル校としての十分な機能・設備を取り入れて欲しいと思います。   |
| 学校整備担当部長 | その辺は少し視点が不足していたように思います。少し検討させてください。   |
| 委員       | 辛口ばかりで申し訳ないんですが、「1 杉並第一小学校改築にあたって」に書いてあること、例えば、「多様な教育に対応できる学習環境の整備」の①、②。これは別に複合施設にしなくても、いづれにしても時代と共にやるべきことですよね。それから④もそう。それから次の見出しの①も②も既にやっているし、等々ですね。つまり、最後に右下に「新たなシンボル」となるような、この地域の次の時代を担うような、新たなシンボルとなるような学校・複合施設というものを作ることについては、ここに書いてあることはパンチにかけるんです。パンチに欠けるとも言えるし、複合施設になってもマイナスにはならないようにしますよ、あるいは複合施設であれ単独施設であれ、いづれにしても時代と共にやらなければならない。それでは、複合施設にしたら教育の部分にどんなプラスアルファが生まれるのか。それは実は経費がすごく安くなりますと言うのだから一つですが、それは財政的側面なので、教育的な意味合いの部分でどんなプラスアルファが生まれるのかっていうのはこの課題か |

|                      |  |
|----------------------|--|
|                      | <p>もしれないと思うんです。何か欲しいなあと思う。</p>   |
| <p>学校整備担当<br/>部長</p> | <p>不足しているというお話かもしれませんが、先ほどから諸機能だとか施設の説明をしています、小学生が区長部局の施設を使ったり、そこを使うことで教育環境に資するということがメリットだと学校側にとってはうたっています。ただ、ご指摘の通り、まだそれが弱いしプラスがまだあるんじゃないかというご意見であれば、それを今日受け止めさせていただきたいなと思っています。前回も厳しいご意見をいただいて、複合化の目的だとか意義だとかもう少しはっきりしたほうがいいんだというご意見は受けておりましたので、その部分については、まだブラッシュアップが足りないなと思っています。</p>   |
| <p>委員</p>            | <p>前回の確認なんですけれど、懇談会のスタートラインの確認と言いますか、何をありきとしてスタートするのかという話。前回、他の委員がおっしゃっていた2020年のオリンピックに間に合わせるようにやるのがありきなのか、コスト面を考えるとずらして一考の余地を与えたスパン、計画を練り直して、コスト面での試算をしてみるのも一考の余地があるのかなと考えます。</p> <p>もう一つは、他の委員がおっしゃっていた地元の地権者の敷地と河北病院と、都市計画的なことも踏まえた計画もありなのかどうか。ちょっと地形が悪いですね。西南も民家がありますし、西友もありますし、その辺のこともコスト面で吸収できるようなことになるのかどうか。もしくは今言ったような、決まったことなので2020年に建てる、今の地形でやるんだと、そこだけ先に確認したいなと。</p>  |
| <p>学校整備担当<br/>部長</p> | <p>改築に向けた懇談会をお願いして議論させていただいているのは、周りの開発だとか地権者の方がまちづくりを考えてらっしゃいますけれど、区としては杉並第一小学校をそれとは別個に先行して改築をやっていきたいということなんです。なぜかといいますと、阿佐谷地域区民センターは区の敷地ではありませんで、いつか借地権が切れます。また、東京電力の建物は、今、阿佐谷地域区民センターとして使っていますけれど、以前は東京電力の阿佐谷支社ということで非常に古いビルで一部の建物は戦前から使っています。ここも耐用年数がきています。もう一つは、産業商工会館は耐震調査をして、耐震が足りないということで補強しなくてははいけません。バリアフリーもしなくてははいけないけど、あそこはスキップフロアという構造で、エレベーターもエスカレーターも付けられません。どうしようかとなると耐震補強だけでは難しいものですから、改築になります。そうすると、区長部局の方の資産が限度が来ている。杉並第一小学校も耐震補強はしましたが、だいぶ古くなってきています。そこで、この期に合わせて何とか複合化をしていかないと、阿佐谷地域の資産を生かし、区の全体の教育施設と区長部局の施設を一体にした改築が難しいという観点で、ぜひこの時期に区としては改築したいと検討させていただいています。</p> |
| <p>進行役</p>           | <p>それでは今、学校の改築にあたってのところですが、他に学校関係の意見はありますか。それでは、次に「2 新たな施設の整備にあたって」の考え方について、ご質問・ご意見等があればお願いいたします。</p>  |

|               |  |
|---------------|--|
| 委員            | <p>上段の見出しの①で質問があるんですけど、「類似する機能を整理し」とあるのですが、これは施設としての類似したことなのか、利用する意味での活動する意味での類似したところがあるということなのか聞いておかないと、阿佐谷地域区民センターがそのまま入る、産業商工会館がそのまま入るとなると、先ほどのご意見ではありませんけれど、それこそ高層建てでないとならないことなので、今いい機会として、類似するところをもう少し明快に説明いただけますでしょうか。</p>   |
| 区民生活部<br>管理課長 | <p>それぞれ阿佐谷地域区民センターも産業商工会館も集会機能は持っているのですが、合築することで重複する意味はないということで、集会機能など同じような機能は合わせて一つにするということで、施設面での類似する機能の整理をしたいということです。</p>   |
| 委員            | <p>会場使用に関しては別段そこじゃなくてもいいということではないんですか。やっぱりそれは、阿佐谷地域区民センターでなくてはならない、産業商工会館でなくてはならないというような利用、使用だったんでしょうか。</p>  |
| 区民生活部<br>管理課長 | <p>今回、阿佐谷地域区民センターの移転ですので、その機能をこちらに持ってくるということで、やはり阿佐谷地域区民センターや産業商工会館としての基本的な機能は変えられないということだと思います。</p>   |
| 委員            | <p>質問しているのはそうではなくて、類似する機能というところでの説明を。</p>  |
| 区民生活部<br>管理課長 | <p>施設面ですね、ハード面での機能を整理したいと考えます。</p>   |
| 委員            | <p>そうですね。今日は、阿佐谷地域区民センター協議会の委員や東京商工会議所杉並支部の委員もいらしてくれている調度いい機会だと思うんですけど、それはどうしても産業商工会館でなくてはいけないのか、どうしても阿佐谷地域区民センターでないといけないような活動の使用目的になっているのかというのは明確になっているんですかと質問をしています。</p>   |
| 学校整備担当<br>部長  | <p>それはですね、分かりやすく言うと、産業商工会館で特質なのは1階の展示室です。産業団体の方が商品を並べて、お客さん呼んで展示会を開いて、商談スペースがあって、そこはやっぱり産業団体が使うスペースです。ただ、産業商工会館の他の部屋は、阿佐谷地域区民センターと同じような集会施設で一般の方が会議室として使える部屋もあります。阿佐谷地域区民センターも集会室があります。産業商工会館と阿佐谷地域区民センターといっても部屋によっても全く機能が同じものもあるし、別のもものもある。また、産業団体の方が展示をして商談をまとめるスペースがないとなると、会議室も使いながら商談や契約も出来るような、展示をして打合せをするスペースだとか、展示をしたりホールを使ってイベントをうったりだとか、複層的に機能を合わせた方がいいところもあるし、同じ用途のところは同じにしたりというのがあるので、今回、産業商工会館と阿佐谷地域区民センターを合築して機能の集約化というのはそういうことを考えています。</p> |

|            |  |
|------------|--|
| 産業振興センター次長 | 例えば産業団体が使ったり、空きがあるところを一般区民の方も利用しますし、そういう利用は継続します。また管理部門も、例えば受付、今の産業商工会館の受付がありますし、阿佐谷地域区民センターも受付がありますけれど、それぞれで受付する必要はないので、受付のスペースも集約できますし、効率化を図れます。   |
| 委員         | いい機会ですので、整理してきちんとした形での部屋数やスペースを整理していかないと、個々の今の活動の中でやると無限大になっていく可能性があるもので、そこでの類似ということでお聞きしました。  |
| 学校整備担当部長   | 前回もお話しましたが、阿佐谷地域区民センターは利用率が高い区民センターです。ですので、人気があって駅が近いですから、サービスが低下しないような施設ということ踏まえた上で、お互い無駄がある部屋を並べてもしょうがないので、どう効率的に運営していくというところはこれから部屋割りと運用のソフトの面で両方で検討していくという風に考えています。  |
| 委員         | 私どもの阿佐谷地域区民センター協議会は、何カ所か部屋を利用させていただきながら、年間に 30 近く色々なイベントをやっていて、ちょうど今年 30 年を迎えます。私が来てから、だいたいいつも部屋は満杯と言いますか、8 割くらいは埋まっています。他にない、アクセスが非常にいいということ。だから、30 年間の集会をやってきた傾向というか、背景的には、少子高齢化が益々進みますよね。そうすると益々ご利用なさる。後 5 年も経てば、もっと盛んになる。そういうことはお調べの上で、その時々傾向をつかんだ上で、我々センター協議会ではデータ化するという事は出来ませんが、区ではそういうことをやられているんだろうなと思っているんですが、その辺はどうなのか。 |
| 地域課長       | ずっと利用率は各センターについて全て取っておりますので、それと、部屋の性質ごとに、和室はどうなのか、洋室はどうなのかという傾向を計っています。だんだん高齢化が進むということは、皆さん、座位というものが辛くなってきています。そうすると、だんだん和室も利用率はゼロということはないのですが下がってきている。そうすると、洋室の方が必要だなといったことも色々考えながら配置を考えております。それから利用率が高いところ、さらに利用率が伸びる可能性があることも全体に考えて、産業商工会館の方の利用率についても一緒に合わせて、みなさんがうまく収まるような形で考えていこうということで計算をしているところでございます。                    |
| 委員         | 5 年後、10 年後となると色々変わってきますものね。ぜひ調べていただいて、私どもも気がついたところは言うようにします。   |
| 進行役        | 今のご意見は、まさに類似する機能を整理し、必要なものは充実するということだと思います。他にはありますか。   |
| 委員         | 阿佐谷地域のランドマークとなるということで、荻窪の先に杉並アニメーションミュージアムがあると思うんですけど、アニメ産業が盛んで阿佐ヶ谷アニメストリートもあるんですけど、いまいち活気がない。でも、自分もアニメが好きなので、あそこはマニアの人が 100 人来ればいいということだとは思   |

|                        |  |
|------------------------|--|
|                        | <p>ます。それで、子どもフェスティバルの時などは、阿佐谷地域区民センターの中に、コスプレの方が来て、子どもたちを喜ばせていたりします。例えば、日本全体がアニメ文化を売りに出していると考ええると、新たなシンボルとして世界への発信ということもあると思います。そういう文化も一緒に持ってきて、阿佐谷のシンボル、パンチを利かせるということにいいんじゃないかなと思います。</p> <p>あと、ジャズストリートをはじめ、私も娘がジュニアバンドに参加していたので、だいぶ活動が活発になってコンクールにも出るようになるとホールで練習したいということで、今度も三鷹市の施設を借りて、わざわざ楽器を運んで、練習に今週末行くみたいです。ちゃんとジュニアバンドが入る規模は杉並区の施設では現状入りきらなくなっているということもあります。杉並区も中野区も電話した上で練習する場所もないような状態ですので、そういったこともこれから先生方などに聞き取りになってくるとは思うんですけど、やっていただきたいなと思います。</p>                      |
| <p>学校整備担当<br/>部長</p>   | <p>規模というのは、先ほども区民センターのホールで、お子さんのジャズバンドの練習できるとか、阿佐谷のジャズストリートの時にこの施設をイベントの大規模会場にして、今までも体育館を使ってやってましたけど、格を上げて、きちっとジャズストリートの文化というものに一躍かかっていけるのかなと思います。</p> <p>杉並アニメーションミュージアムについては、区も色々と考えているのですが、杉並会館に作ったというのは、あの辺から上井草、練馬区に渡ってアニメ産業が集約している縦軸なんですね。上井草にガンダム像を作って、小柴昌俊博士の「科学と自然の散歩道」と合わせて、アニメを意識したまちづくりの中で、杉並会館の跡地に何を作るのかということです。杉並アニメーションミュージアムをどこに持ってくれば、ただこっちが作るからこっちに持ってくればというものでも決してないので、そこは文化のエリアをどう育てるかという視点で、アニメをこれから検討していきたいです。ですから、ここにアニメの関係の施設を入れるということは区としては、現時点では考えていません。</p> |
| <p>産業振興セン<br/>ター次長</p> | <p>どんな産業でも使い方だと思うんです。例えば、産業商工会館の講堂は舞台があります。例えば、このホールを音楽で使えたり、アニメの試写が出来るようなそういうプロジェクターとか設備を用意することで、アニメの試写が出来たり、展示室でアニメのイベントが出来るとか、例えば、今言ったように、音楽のブラスバンドもホールで出来るとか考えられます。複合施設にするわけですから、何の目的でやるかというところを少し考えて、より今言ったものが出来るようにしていけば、いろんな使い方が可能になると考えます。</p>   |
| <p>委員</p>              | <p>今のに関連して、「資料4」上の「学校の教育環境の充実を最優先とし、～」は、各方面に配慮した上で、こういう文章になりましたという文章だと思うんですけど、これも少し厳しく言いますが、これは何も書いていないのと一緒にだ。「学校の教育環境の充実を最優先とし」というのは、小学校ですから書くとして、その後、地域のランドマークとなるということも含めて言いますと、</p>   |

|                      |  |
|----------------------|--|
|                      | <p>私は、例えばいろんな人に、「どこにお住まいですか」、「杉並区です」と、「ああ、文教地区でいいところにお住まいですよ」と地方の方も含めてほとんどの方が言うんですよ。つまり、杉並区というのは文教地区だと思われている。そういう側面が強いと思うんですね。そういう杉並区の真ん中にある区役所もあるような阿佐谷地域の小学校でランドマークを作るとしたら、それはやっぱり、未来に向けた文教地区のシンボルとなるような教育施設も一緒になっているような、そういうものを作る、そういうものがあって然るべきかなと思います。</p> <p>文教と言っているのは、産業がどうでもいいとか経済がどうでもいいとか言っている訳ではなくて、この地域で成立する産業であったり、商売であったりというの、いわゆる広い意味での文化とまったくかけ離れているというのものもあるかもしれませんけれども、文化というものが核になっていることで、人がいっぱい集まってきたり、その関連の様々な仕事が産まれたり、そういう形でここは栄えるんじゃないかという風に思うんですよ。やっぱり文教地区ということ置いて、この地域が発展していくとは思えない。</p> <p>そうだとすると、先ほど関連していると申し上げたのは、ジャズもそう、あるいはアニメがいいかどうかは別ですが、もし本当にアニメがすごくなったら、訪日客が山のように来て、阿佐谷の商店街で爆買いしてくれるかもしれない。産業ってそういうものですよ。文教地区ということからは離れて、この先 50 年も生きていくとは思えない。やっぱり文教地区のシンボルとなるような施設を作る。今考えているのも、いろんな形で使えますよという風にも言えるんだけど、もっと積極的に、防音設備も整った音楽の練習施設、もちろん音楽以外にも使えるけれども、音楽をガンガンやってもらってもいいですよというものもいくつかあるなど含めてですね、考えられてもいいかなと思いました。</p> |
| <p>学校整備担当<br/>部長</p> | <p>今のご意見すごく面白い意見だと思います。まちづくりの視点から見ている。私たち教育委員会はなかなかそういう視点が持てないのが事実です。杉並区というのは、何線かあり駅が 18 駅あるんですけど、ここは中央線の阿佐ヶ谷駅。荻窪は杉並区の中でも商業活性化の中心的な地区。西荻窪はアンティークで落ち着いた地区だと。では阿佐谷と高円寺は何と。高円寺は、若者の文化の街だと。それでは、阿佐谷はどういう街なんだと。もう一回ですね、委員のおっしゃった阿佐ヶ谷駅周辺はどんな街なんだということを踏まえた上で、文化なのか教育なのか、緑なのか、そこをもう一回整理しなくてはいけないなと思います。そこは学識経験者の委員がプロですから、委員の意見も聞いて、阿佐ヶ谷駅前の施設ですから、そういう視点をどう入れるのか検討していきたいと思います。</p>  |
| <p>進行役</p>           | <p>今、委員の方から、「資料 4」上のところに戻って指摘がありました。基本的な考え方の全体を通して意見があれば、お願いします。</p>   |

|          |   |
|----------|---|
| 委員       | <p>逆戻りしてしまうかもしれないんですけど、先ほどの複合化のメリットという中で、「資料3」で赤の枠囲みと青の枠囲みの絵が出てきましたけど、あれに第3のエリアが入るのか入らないのか。要するに共有化という面で、今言われている産業商工館と阿佐谷地域区民センターと杉並第一小学校を縦割りに入れて、出来た後は使えるものはお互いに使いましょうというコンセプトなのか、そうではなくて、今色々言われたような新しいものを取り入れて共有化みたいな第3のエリア、要するに体育館と何かを一緒にしてホールを作るとか、当然、セキュリティの問題があるから、第3のエリアになるわけですよ。そういうものを作ろうとされているのか、あくまでも赤の枠囲みと青の枠囲みを作って、作った後に利用し合いましょうというのか、先ほど委員が言われたものを含んで、第3のエリアを作って、さすがだねと言われるものを作ろうとされているのか、どちらなのか。</p> |
| 学校整備担当部長 | <p>今の説明の中では、学校は学校ですよと、学校以外のものは学校以外の施設なので、ただお互い使える時は共用して使いましょうというご提案をしました。先ほど学識経験者の委員の方から、10年前に作った複合施設でそういうのも取っ払って最初から共用している施設もあるよねと、10年経っているから検証してみたらいかがかというご意見も出ましたので、最初からお互い垣根を外したらどうなんだというところは、前例の施設もあるようなので、ちょっと勉強させていただきます。</p>  |
| 委員       | <p>先ほど出た料理室の話も、家庭科室に乗り込むのと、もともとどっちでも使える料理室を真ん中に作るとでは、作り方も違うし、イメージが変わってきます。逆にそうすると、地域の人と一緒に料理を作ってもいいんじゃないかとか、お婆ちゃんが昔の牡丹餅を教えてもいいんじゃないかと、そういうところも、共有化という言葉の中に膨らませていただき、検討していただければと思います。</p>  |
| 委員       | <p>青少年育成委員会の活動の中で、最近、長野県の開智小学校に行きました。開智小学校は明治初期に設立され、時を同じくして杉並第一小学校が設立されました。開智小学校は建物そのものが重要文化財ということで保存され、新しい教育の現場としては隣に校舎があります。</p> <p>そういうことで、杉並第一小学校の場合は、老朽化ということで改築という段階になってということであれば、先ほど委員が言われたように、文化、その中でも教育をもう少しシンボルに掲げて、それを精神的構造の中でコンセプトとして考えていけばいかがでしょうか。</p>   |
| 委員       | <p>学校整備担当部長、とても素直に答えていただけて。私は以前、学校運営協議会で、やっぱり阿佐谷のまちづくりは文化だということを書いていて、文化と密接に結びついているのが健康なんですよね。河北病院が隣になるので、健康というものもまちづくりの中に入れていただいたらと私自身は思っています。</p> <p>もう一つ情報提供ですけど、前回の議事録の14ページ。委員からの質問で、施設再編整備計画について行政と議会の関係を説明していただきました。</p>   |

|           |   |
|-----------|---|
|           | <p>もちろん大きなお金がかかるので、最終的には議会の予算の承認がなければ、こういった計画は具体的には動かないと。そこで情報提供というのは、実は杉並警察署も建て直さなければならないことになっているんですけど、土地が全然見つからないと。私は実は、杉並警察懇話会の会長なんですけど、杉並警察というのは警視庁ですから東京都なんですけど、こちらは区ですから全く違いますけど、荻窪警察署も建て直しがかなり以前に終わっていますし、高井戸警察署もこの前終わったようです。杉並警察署がどうにもならないんですね。それを一つ情報提供させていただきます。</p>  |
| <p>委員</p> | <p>今日も地元の皆様の大変勉強になるお話で刺激を受けました。今日の資料を拝見して、今後の学校づくりの計画の進め方をまず皆さんで共有する必要があるんじゃないかなというのが一点気が付いた点です。</p> <p>それと、先ほど「資料3」の方で、導入する機能・諸室（案）というのが出て皆さん活発な意見をされたわけですけども、計画をするに当たって、そこに持ち込むべき機能というのは、役割であるとか施設であるとか部屋であるとか、これは3ページですけども、リストアップしたものということだと思っんですね。今後、作っていくに当たって、先ほどホールの話とか料理室の話がありましたけれども、今後皆さんで作っていく杉並第一小学校プラス複合施設という中で、何を重点にするのかという部分であるとか、まさにコンセプトの話だと思っんですよね。コンセプトを表すために、当然小学校はまずベースにあった上で、その複合施設の取り扱いをみんなでどう考えていくのかというような気がいたします。</p> <p>その際に、今の「資料4」ですが、お話を伺っていると、阿佐谷地域区民センターと産業商工会館というのは、おそらく新しく合築した段階ではこの名前は消えるんじゃないかという気がしているんですね。むしろ、新しい名前で「阿佐谷地域区民産業センター」とかになって、中の施設は、それぞれの学校と産業のホールで使い合いますよということになるのではないかと、まさにそれが複合化のメリットなので、類似する機能を整理するというのはまさにそこにあると思っんですね。複合化したり、共用化したり、使い勝手を時間で分けたりということは今後考えていくのではないかなと思っっています。</p> <p>その時に、この小学校と一体の中で、何を阿佐谷地域の新たなシンボルにするか、新たなシンボルの前に何か付くのではと思っっています。新たな〇〇のシンボルとなるのではと思っっています。お話の中で、文教とか文化とか教育とかまさに阿佐谷を代表するようなキーワードがここにくるんだろうと思っいました。今のところ、まちづくりの観点から言うと、これまではハードの面からのまちづくりというものが主流であったわけですけど、これからは街のストックをどう生かすか、その生かしていくのがソフトの考えですが、それが、街の歴史や文化やあるいは資産や、そこに活動する人々がどう作り上げていくかが重要。新たな文化のシンボルとかという言葉に落ち着くんじゃないかと思っっています。</p> <p>まちづくりの観点から言うと、先ほど学校整備担当部長が説明されたよう</p> |

|                  |   |
|------------------|---|
|                  | <p>に、私が高円寺の基本構想のお手伝いをした時に、高円寺のまちづくりで変わったということに感銘を受けたのが、あそこに、座・高円寺という劇場が出来ましたよね。あの劇場の使われ方で、地域で商店街で働く人も、若い人も、劇団員の人もかも街で雇ったり、積極的にアルバイトとして雇ったりして、若い人が劇場と街との関係を生み出して、高円寺も少しずつ変わっていった。</p> <p>そういうことも踏まえると、単に駅にあるというだけじゃなくて、施設の作り方によっても街が活性化するということが十分に考えられるので、ハード面よりもソフト面を重視するまちづくりということだとすると、まさに、阿佐谷地域の新たな〇〇のシンボルというあたりが、ここの施設整備に当たって重要なんだろうなと感じました。そうすると、計画の進め方というのは、今日はこういう考え方のたたき台と説明がありましたので、メニューとしてはこんなものがある。今後は、次回以降になるのか分かりませんが、組み合わせで比重の置き方で、こういう組み合わせをすることでこういう施設計画になりますとか、こういう校庭の取り方になりますとか出てくると、もっと議論は発展するのではと思いました。</p> |
| 進行役              | <p>ありがとうございました。</p> <p>改築の基本方針をまとめていく上で、多くの意見を頂戴いたしました。懇談会のスケジュール（案）では、次回に基本方針のまとめの作業を行う予定となっておりますので、本日の意見を踏まえ、修正を加えた案を事務局からお示しいただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、次第の最後となりますが、事務局からの連絡事項についてお願ひします。</p>   |
| 教育施設計画<br>推進担当係長 | <p>本日もたくさんのご意見をいただきましてありがとうございました。</p> <p>次回の懇談会の日程調整をさせていただきます。</p> <p>候補日、時間帯を申し上げますので、恐れ入りますがご都合が悪い方は手を挙げていただけますでしょうか。</p> <p>（次回日程の調整）</p> <p>ありがとうございました。次回は、10月21日（水）午後3時からでの開催とさせていただきますので、ご予約のほどよろしくお願ひいたします。</p> <p>また、前回同様に、本日の懇談会会議録につきましては、次回開催通知と合わせて送付させていただきますので、内容のご確認をお願ひできればと思ひます。</p>  |